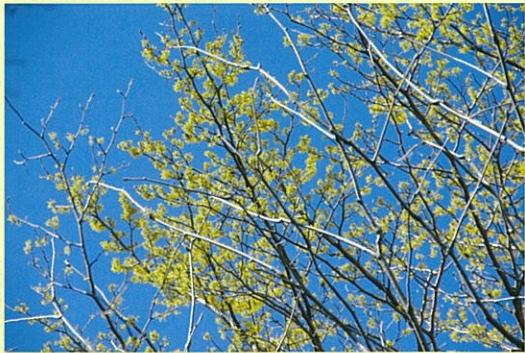


香掛山マンサク鑑賞登山

春まだ浅いくじゅうの

【坊ガツル（ぼうがつる）】



【雨ヶ池越 (あまがいけごえ)】

坊ガツルへの表玄関として登山者が多い雨ヶ池越。3月下旬から4月にかけて、三俣山の北斜面のマンサクが見ごろを迎えます。登山道沿いの株は多くはありません。



みまたやま
「せんが、三侯山の山腹も含めた個体数はくじゅう隨一！ 黄色い木々が山の斜面をいろどるようすは圧巻です。」

長耆廬登山口から約1時間30分。

【他にもまだまだ】長者原からはタデ原の周辺の林でも見つけられます。指山の山麓・中腹にもたくさん。赤川登山口の周辺や登山道沿いも素晴らしいです。他にを探してみてください。

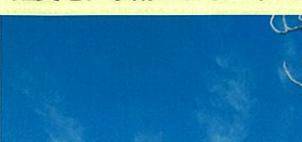
ク、マルバマンサク、アテツマンサクも含める
と、北海道南西部から九州までの山地に広く生え
ていて、南限は鹿児島県の高隅山系たかすみやまとされていま
す。これらは日本固有種
森の中にも育ちます
が、田当たりのよい尾根
や、やや乾いた斜面を好
むようです。

中國には「シナマンサク」があり、日本のマンサク同様、庭木としても人気があります。

【佐渡窪 (さどくぼ)】

鍋割峠と鋸立峠の間にあるくば地、佐渡窪は、登山者によく知られたマンサク鑑賞地。豪雨による土砂の流入もあって、登山道沿いの木の勢いはやや衰えましたが、周囲の山に咲くマンサクも含めて、見事な景色が広がります。

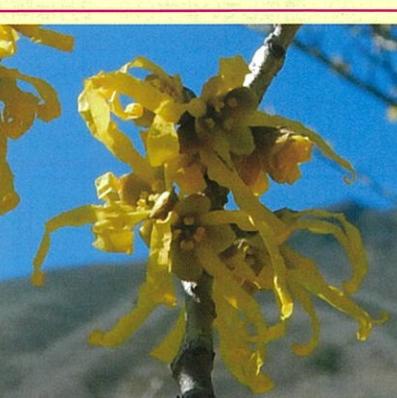
そらみ 沢水展望台登山口
または一番水登山口から約1時間40分。





まだまだある、
くじゅうのマンサクスポット

物ノ戸山への下クセスは??



マンサクの花の一ぐれ

「4数性」で、花弁、がく片、雄しべは4つずつです。つぼみのときに、花弁はくるくると巻いていて、開花とともにリボンのように伸びていきます。

01

牧ノ戸峠登山口 標高1,330m

別府から阿蘇にぬける「やまなみハイウェイ」の最高地点・牧ノ戸峠は、3月までは日によっては積雪や凍結もあるかもしれません。事前に道路情報を確認してから出かけるといいでしょう。別府・由布院または熊本・阿蘇からの「九州横断バス」を利用するのもおすすめです。着いたらトイレをすませて、荷物を再確認しましょう。

30m

卷一百一

1503m

水掛山

3月に見ごろを迎える、早春の花として人気が高い「マンサク」。全国に名所がありますが、登山道沿いで、時には雪や霧氷とともに花開くくじゅうのマンサクは格別です。

